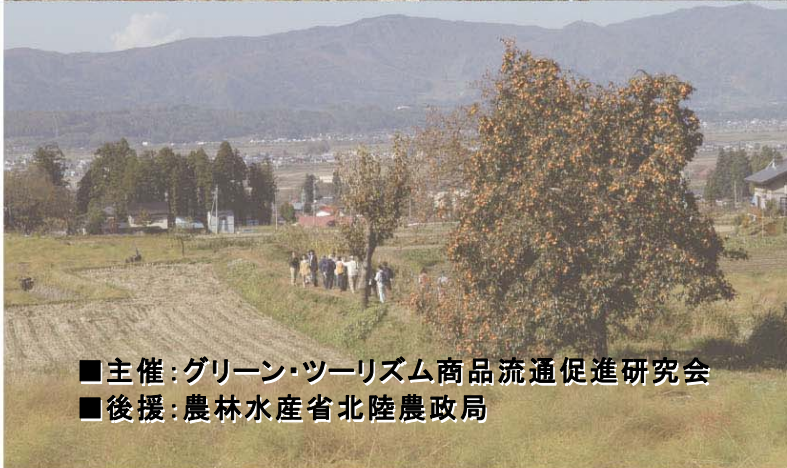


# ようこそ 農村へ

# グリーン・ツーリズム商品化・流通促進セミナー

農村地域と観光関係者が連携した旅行商品としてのグリーン・ツーリズムの開発、販売へ！  
最新のテキスト（無料配布）に基づく実践的セミナー登場



■主催：グリーン・ツーリズム商品流通促進研究会  
■後援：農林水産省北陸農政局

開催日時 2010年11月10日（水）  
参加費 無料  
開催時間 13:00～17:30（受付 12:30～）  
開催場所 石川県文教会館  
金沢市尾山町10-5  
TEL：076-262-7311



## 最寄り駅からのアクセス

- JR金沢駅より  
金沢駅より香林坊方面行バス「南町」バス停下車、徒歩2分
- 小松空港より  
小松空港より金沢市内経由バスにて  
「香林坊（所要約50分）」バス停下車、徒歩10分

お車でのご来館  
駐車スペースがございません。  
お車でのご来館の際は周辺の有料駐車場をご利用ください。

## セミナープログラム

- 13:00 挨拶及びセミナーの主旨説明
- 13:05 I 基礎編（グリーン・ツーリズムの基礎知識）
- 14:00 II 実践編（グリーン・ツーリズム商品開発と流通）
- 15:00 III 応用編（ケーススタディ）
- 15:45 グリーン・ツーリズム商品の広報宣伝戦略
- 16:45 ～ 1時間程度 質疑応答、意見交換・情報交換

【お問い合わせ・参加申込先】

グリーン・ツーリズム商品流通促進研究会 事務局  
株式会社ラック計画研究所 小山・熊谷  
〒167-0043 東京都杉並区上荻 1-24-4-703  
ファックス 03-3391-3189  
E-mail gts3@lacc.co.jp

近年、都市住民が農山漁村を訪れ、農村漁業の体験やその地域の自然文化に触れるとともに地元の人々との交流を楽しむグリーン・ツーリズムが盛んになってきています。このような旅のスタイルは長期休暇を楽しむ習慣のあるヨーロッパ諸国で普及したのですが、わが国においても「食」や「癒し」、「健康」など都市住民が求める魅力要素にあふれた農村地域は、今後の旅行目的地として大きな可能性を持っています。

一方、農村地域におけるグリーン・ツーリズムの受け入れは、これまで農家民宿や農業体験プログラムといった素材（コンテンツ）の整備に重点がおかれてきましたが、その利用は学校団体（教育旅行）等が中心で、旅行市場は十分開拓されているとはいえません。旅行形態の個人・小グループ化や旅行ニーズの多様化が進む中で、旅行会社と連携しながらグリーン・ツーリズムの旅行商品化を図っていくことが重要な課題といえます。

本セミナーは、このような背景に基づき、グリーン・ツーリズムに取り組む実践者や観光関係者を対象に、農村ならではの資源や人材を活かした、旅行商品として魅力あるグリーン・ツーリズム商品の開発や販売促進のための知識・ノウハウの普及を目的に実施します。関係各位のご参加をお待ちしています。

## セミナープログラム

### 第1部 I 基礎編（グリーン・ツーリズムの基礎知識）

グリーン・ツーリズム入門編として「グリーン・ツーリズムの魅力とは」「グリーン・ツーリズム普及の基礎要件」をテーマに解説

### 第2部 II 実践編（グリーン・ツーリズム商品開発と流通）

一般旅客のマーケットニーズに適合したグリーン・ツーリズム商品開発と旅行商品化に関する知識や技術解説

【講師 羽田耕治 氏】

横浜商科大学 貿易・観光学科教授

(財)日本交通公社・調査部において、地域調査室長・主席研究員などを歴任。各都道府県、市町村の観光基本計画策定等観光振興、観光と地域づくり関連の調査研究・コンサルタント業務に従事。

平成10年4月より現職。農林水産省「グリーン・ツーリズム商品研究会」座長。

### 第3部 III 応用編（ケーススタディ）

グリーン・ツーリズム商品流通促進に向けた取組事例の紹介

【講師 農林水産省農村振興局都市農村交流課】

### 第4部 グリーン・ツーリズム商品の広報宣伝戦略

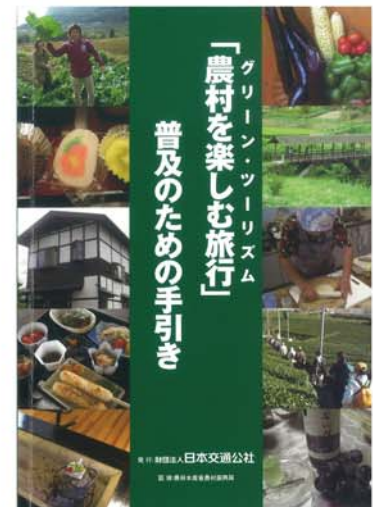
グリーン・ツーリズムの対象者特性に合わせ、地域からの効率的かつ効果的な情報発信の方法を解説

【講師 中島康夫氏】

株式会社電通 クリエーティブ開発センター CI開発部 シニア・コンサルタント  
マーケティング、CI、ブランドと電通の中でさまざまな経験を有しており、この数年、メセナ、社会貢献活動、地域活性化、NPOサポートに関心をもち注力している。

質疑応答、意見交換・情報交換

上記の問題意識に基づき作成された手引き



当日の資料として無料配布予定

第1章 グリーン・ツーリズムとは

第2章 「農村を楽しむ旅行」普及のための基礎要件

第3章 「農村を楽しむ旅行」のマーケットとニーズ

第4章 「農村を楽しむ旅行」の産業化と旅行商品化

第5章 「着地型旅行商品」としてのグリーン・ツーリズム商品の開発・販売

第6章 地域特性に応じたグリーン・ツーリズムへの取り組み方

第7章 農村地域と旅行会社が協力・連携していくために

資料編

参加には事前のお申し込みが必要となります。定員は50名、定員になり次第締め切らせていただきます。

参加ご希望の方は下記項目をご記入の上、ファックスまたはE-mailでお申し込みください。当日は、お名刺をご持参ください。お知らせいただきました個人情報は本セミナーの運営及び今後の催事案内などに使用し、ご本人の承諾なしに上記目的以外には使用いたしません。

## グリーン・ツーリズム商品化・流通促進セミナー[北陸]参加申込書

FAX 送付先 03-3391-3189

E-mail gts3@laccp.co.jp

ふりがな お名前	お申込先：事務局 株式会社ラック計画研究所 小山・熊谷
団体名または勤務先	連絡先電話番号
所在地県名および市町村名	E-mail アドレス
セミナー内容へのご要望がございましたら、ご自由にお書き下さい。	